



セイカイよりセカイをめざして！

～We are ready to leave for Perth, Australia!～

稲園高校はキャッチフレーズ『セイカイよりもセカイをめざして！』をもとに、将来 Global 社会で活躍できる人材の育成を目指して生徒、職員一同日々頑張っています。

いよいよ国際交流本校目玉のプログラム=西オーストラリア海外研修が近づいてきました。隔年で西オーストラリア州 Perth(パース)にある姉妹校を訪問して 2 週間ホームステイをし、バディと登校したり授業と一緒に受けてたりして交流する短期交換留学プログラムです。6 月にお知らせした西オーストラリア州政府東京事務所による講話に加えて、さらに 2 つの事前研修を実施しましたのでご紹介します。また、7 月 10 日(金)には担当業者の方から渡航に関する最終説明を受け、学校代表使節団としての決意を一人一人表明しました。旅経つ準備はバッチリです！

7 月 8 日(水) 事前研修：3 年次生によるホームステイ講座



昨年オーストラリア研修(ブリズベン)に参加した 3 年次生 4 名に協力してもらい、ホームステイの心得を語ってもらいました。オーストラリアは多文化社会なので、各家庭で全くルールも異なるそうです。どうしても友だちの家庭と比べてしまうことは仕方ないけれども、どの家庭でもいいところもあるし、自分にとって不都合なところもある。それもまたホームステイの醍醐味なのだと理解できました。後半は先輩を囲んでのグループトークに花が咲き、有意義な時間を過ごせました。

後半は先輩を囲んでのグループトークに花が咲き、有意義な時間を過ごせました。



7 月 15 日(水) 事前研修：Perth 出身の Aussie 青年による講話と英会話(Aussie English とは?)

川西市立東谷中学校の ALT Max MacFarlane さんを講師に招いて『オーストラリア人から見たオーストラリア、地元でよく使われるオーストラリア特有の英語 Aussie English』というテーマで事前研修を行いました。Yeah Nah は Yes?それとも No?・・・

7 月 10 日(金) 渡航前最終説明会、及び結団式

保護者の方に参加していただき、安全で有意義な研修にできるよう重要事項を最終確認しました。本校の長澤校長から、この研修で大きく成長し、学んだ成果を全生徒に発表する形で還元するようにと激励をいただきました。次に旅行社の方より渡航前に重要事項の最終確認をしました。外務省の「旅レジ」登録、機内持ち込み可と不可のもの、緊急連絡先などを再確認していただきました。最後に研修参加生徒それぞれが「家では親に頼りきりの自分だけでも、自立できるように成長する。」「自分から積極的に英語で喋りかけて英語の力を伸ばす。」など、それぞれがこの研修への抱負・決意を語りました。



今年度で 35 周年の Partnership(姉妹校提携)の重みを受け、個人的に成長するだけではなく、学校代表使節団として交流を深めて、オーストラリアのようにでっかく成長してきます。